

令和7年度 教科研修会Ⅰに向けた授業の構想

社会科

1 社会科の研究テーマ

社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断する力を高める学習の在り方

2 社会科として育成を目指す資質・能力の受け止め（研究テーマに示す力が高まっている生徒の具体的な姿）

- ・「アジア州にはどのような地域的特色があるのだろうか。」という問いについて、アジア州に見られる、急激な経済の成長という課題の要因や影響をアジア州の地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、日本や長野県との共通点や相違点について、自分の考えをまとめている姿（1学年、地理的分野）
- ・「ヨーロッパの動きは世界や日本にどのような影響を与えたのだろうか。」という問いについて、宗教・科学・外交などに着目して、中世ヨーロッパ社会と日本の関係を多面的・多角的に考察し、社会が変容したことによる影響について自分の考えをまとめている姿（2学年、歴史的分野）
- ・「現代社会における国際問題を解決するために、将来の私たちができそうなことは何だろうか。」という問いについて、解決すべき課題を多面的・多角的に考察、構想し、主権者としてどのように働きかけるのかについて、自分の意見や考えをまとめている姿（3学年、公民的分野）

3 単元名・学年 「ヨーロッパ人との出会い」・2年

4 単元の概要（全5時間扱い 本時は第3時）

単元の学習問題

ヨーロッパの動きは世界や日本にどのような影響を与えたのだろうか。

単元展開

時間	学習活動
第1時	◆導入資料から、単元の学習問題を設定する 【単元の学習問題】ヨーロッパの動きは世界や日本にどのような影響を与えたのだろうか。 ◆中世ヨーロッパの社会が変化した要因を、資料を活用して考察する 【学習問題】中世ヨーロッパでは、なぜ大きな変化が起こったのか。 【学習課題】宗教・科学・外交に着目して、これまでとの違いを考えよう。
第2時	◆中世ヨーロッパ社会の変化が世界や日本に与えた影響を、資料を活用して考察する 【学習問題】なぜ14世紀と16世紀ではヨーロッパの芸術が大きく異なるのだろうか。 【学習課題】当時のヨーロッパの様子や他の地域との関わりに着目して、ヨーロッパ社会の変化を考えよう。
第3時 (本時)	【学習問題】なぜ16世紀にヨーロッパで香辛料の値段が安くなったのだろうか。 【学習課題】ヨーロッパと世界との結び付きの変化に着目して、15世紀と16世紀を比較して考えよう。
第4時	【学習問題】ヨーロッパ人との出会いによって日本の社会はどのように変化したのだろうか。 【学習課題】宗教や貿易に着目して、日本の社会への影響を考えよう。
第5時	◆単元の学習を振り返り、単元の学習問題に対する自分の考えをまとめる

社会科学習指導案

令和7年5月14日（水）5校時 2年C組教室

授業学級 2年C組（39名）

授業者 池田 遼

1 単元名 「ヨーロッパ人との出会い」

2 主眼 ※【 】内は、中学校学習指導要領との関連を指している
16世紀にヨーロッパで香辛料の値段が安くなった理由を考える場面で、ヨーロッパと世界との結び付きの変化に着目して、15世紀と16世紀を比較することを通して、ヨーロッパで航海術が発達したことで、アジアだけでなく世界中に影響が及んだことを表現することができる。【B(3)イ(7)】

3 単元の学習問題：ヨーロッパの動きは世界や日本にどのような影響を与えたのだろうか。

4 本時の位置（全4時間中 第3時）

前時：イスラム世界がヨーロッパ社会にもたらした変化を考察した。

次時：ヨーロッパ人との出会いが日本に与えた影響を、宗教や貿易に着目して考察する。

5 展開

段階	活動	予想される生徒の反応	教師の指導・助言 評価	時間
導入	1 導入資料から、学習問題を設定する。	ア 15世紀のヨーロッパでは、香辛料は様々な使い方がありと信じられていたのか。 イ 非常に高価だったこしょうの値段が、なぜ16世紀になると安くなったのだろうか。	・導入資料を提示し、気付いたことや疑問を出し合うよう促し、イのような反応から学習問題を設定する。	4分
	2 学習問題に対する予想を立て、追究の見通しをもつ。	ウ ムスリム商人がアジアの物産の貿易を独占したことで値段が高かったのだと思う。 エ 16世紀になると、ヨーロッパが直接香辛料を入手できるようになったから値段が安くなったのかもしれない。	・ワークシートに学習問題に対する予想を記入するように促し、机間指導を行う。 ・ウ、エのような発言を取り上げ、学習課題を据える。	6分
展開	3 予想に基づいて資料を読み取る。	オ 15世紀にヨーロッパがアジアの産物を入手するには、ムスリム商人から購入するルートしかなく、高価でも買うしかなかった。 カ ルネサンスを通して航海技術が進歩したことで大航海時代が始まり、3人の航海者がアジアへの航路を開拓した。 キ アメリカ大陸を発見したことで、銀鉱山の開発やさとうきびの生産につながり、ヨーロッパに恩恵をもたらした。 ク アジアへの航路が開発されたことで、香辛料が安価に入手できるようになった。 ケ 大航海時代を通して、アジアやアメリカ、アフリカとの新たなつながりができ、ヨーロッパが世界とつながったことが分かる。	・配付資料や教科書から読み取れることをワークシートに記入するように促す。 ・机間指導を行い、資料をどのように読み取っているのかを確認しながら、複数の資料に関連している内容を線や矢印で結んで読み取るように助言する。 ・資料を基に、ヨーロッパ社会の変化とその影響についてまとめている生徒に発言を促し、全体で共有する場を設ける。	20分
	4 分かったことをペアで共有する。	コ Aさんは、ヨーロッパから見ると発展していても、アメリカ大陸では文明が滅ぼされたり、アフリカの人々は奴隷として労働させられたりしたことで悪影響があったと言っていた。確かに、ヨーロッパと他の地域とは、捉えが異なりそうだ。	・ペアで考えを共有し合うように促す。 ・コのように多面的・多角的に考察している生徒の発言を取り上げて、構造的に板書をする。	10分
終末	5 本時を振り返り、次時への見通しをもつ。	サ ルネサンスで発達した技術を生かし、ヨーロッパとアジアが直接つながり、香辛料が安く手に入るようになった。一方で、その過程でアメリカ大陸では文明が滅ぼされたり、アフリカの人々が奴隷にされたりするなど、悪影響もあった。 シ ヨーロッパは日本には来たのだろうか。もしかしたら日本にも大きな影響を与えたのかもしれない。次回はヨーロッパと日本の関係に着目して追究をしていきたい。	・本時の振り返りを記入し、発表するように促す。 ・サ、シのような意見を取り上げ、次時につなげる。 ヨーロッパで航海術が発達したことで、アジアだけでなく世界中に影響が及んだことを表現している。 (ワークシート)	10分